

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名: 令和5年度下関港係留施設配置検討業務
- 2 所属事務所等: 下関港湾事務所
- 3 方式: 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 選定通知日: 令和5年7月6日
- 5 公示日: 令和5年6月1日
- 6 特定通知日: 令和5年7月31日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
(公社)日本港湾協会	○	
A社	×	貴社については、評価項目のうち、実施方針、特定テーマに対する技術提案において、他社が優位であると判断したため、非特定としたものです。

- (備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
- 2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかった場合には「×」と記載すること。
- 3 標準プロポーザルの場合は「3 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する。

プロポーザル評価表(その1)

1. 業 務 名 : 令和5年度下関港係留施設配置検討業務
2. 所属事務所等: 下関港湾事務所
3. 方 式 : 簡易公募型プロポーザル方式
4. 公 示 日 : 令和5年6月1日
5. 特定通知日 : 令和5年7月31日

評価項目	評価の着目点	評価のウエート	1	2			
			(公社) 日本港湾 協会	A社			
			点数	点数			
予定技術者の経験及び能力 配置予定管理技術者又は技術指導者	技術者資格、その専門分野の内容	5	5	5			
	同種又は類似業務の実績の内容	5	5	5			
	担当した業務の業務成績平均点	10	8	9			
	技術者表彰経験の有無	5	0	0			
実施方針・実施フロー・工程表	業務理解度	目的、条件、内容の理解	10	8	6		
	実施手順	実施手順の妥当性(実施フロー)	5	3	3		
		業務量把握の妥当性(工程表)	5	3	3		
	その他	有益な代替案、重要事項の指摘	5	4	4		
小計			50	36	35		

プロポーザル評価表(その2)

1. 業 務 名 : 令和5年度下関港係留施設配置検討業務
2. 所属事務所: 下関港湾事務所
3. 方 式 : 簡易公募型プロポーザル方式
4. 公 示 日 : 令和5年6月1日
5. 特定通知日 : 令和5年7月31日

評価項目	評価の着目点		評価の ウェイト	1	2		
				(公社) 日本港湾 協会	A社		
				点数	点数		
特定テーマに対する技術提案	特定テーマ 1	的確性	与条件との整合	25	20	20	
			キーワードの網羅				
		実現性	説得力				
			提案内容の裏付け				
	特定テーマ 2	的確性	与条件との整合	25	18	15	
			キーワードの網羅				
		実現性	説得力				
			提案内容の裏付け				
事故及び不誠実な行為	指名停止・警告・注意	(-10)	0	0			
小計			50	38	35		
合計			100	74	70		
参考見積	提案内容と見積り内容の整合性						